

回 覧														

大分中央地域まちづくりビジョン フォローアップ会議 通信 第1号

発行：令和元年 10月15日 大分中央地域まちづくりビジョンフォローアップ会議事務局

8月7日 中央地域フォローアップ会議を開催

中央地域の将来像 の実現に向け一歩

個性を活かした魅力ある地域づくりを推進するため、市内13地域において、地域が目指すまちの将来像(ビジョン)やその実現に向けた取り組みをまとめた「地域まちづくりビジョン」を策定し、昨年7月に市長に提言しました。

今回のフォローアップ会議では、ビジョンの実現に向けて市民と行政が一緒にまちづくりを進めるため、「行政に望むこと」「地域や私たちができること」をテーマにビジョンに掲げる事業の進捗状況を報告し、その進め方や課題などについて情報共有、意見交換を行いました。

大分中央地域まちづくりビジョンフォローアップ会議

令和元年 8月7日(水)13:30
コンパルホール 3F 特別会議室 I

～議事～

地域まちづくりビジョンに掲げる事業の進捗について

- ①提言1「地域全体の回遊性の向上」関連事業
- ②提言2「コミュニティの深化」関連事業
- ③提言3「安全・安心なまちづくり」関連事業



大分中央地域の 将来像(ビジョン)

歴史・文化と商都のにぎわいが融合する回遊性の高いまちを、幅広い世代・地区で育む中央地域

中央地域では、将来像の実現のために以下の「3つの提言・24の提案事業」に取り組んでいます。

提言1「地域全体の回遊性の向上」関連 13 事業	提言2「コミュニティの深化」関連 6 事業
1.周遊観光ルートの整備	1.荷揚町小学校・中島小学校跡地の利活用 ※再掲
2.鉄道残存敷の活用	2.若者が地域行事に参加できる体制づくり
3.歩いて楽しいまちづくり	3.地域の伝統行事の活用
4.バランスのとれたまちづくり	4.史跡サポーターの育成
5.遊歩公園の整備・活用	5.子ども食堂の運営
6.大分城址公園の整備・活用	6.次世代の地域リーダー育成
7.大友氏遺跡公園の整備・活用	
8.祝祭の広場の整備・活用	提言3「安全・安心なまちづくり」関連 5 事業
9.荷揚町小学校・中島小学校跡地の利活用	1.防災・防犯意識の向上
10.公設地方卸売市場の利活用促進	2.災害情報の共有システムづくり
11.観光施設の誘致	3.荷揚町小学校・中島小学校跡地の利活用 ※再掲
12.歴史・史跡を生かした観光の促進	4.若い防災リーダーの育成
13.歴史・史跡を生かした観光ツアー	5.避難しやすいルート整備

議事①：提言1「地域全体の回遊性の向上」関連事業の進捗について

取組状況の報告 (ソフト事業)

【観光】大分市まち歩きガイドブック/大分上野エリア発見マップ/観光ボランティアガイド/ガイドツアー/観光案内所/ JR九州ウォーキング【歴史】府内城下町散策ルートマップ/史跡ボランティアガイド/宗麟公まつり【交通】大分きゃんぱす/シェアサイクル/自動運転車両【にぎわい】ラグビーW杯イベント【文化芸術】回遊劇場【その他】公設市場のあり方検討 など

魅力あふれる中央地域 活用意見多く

地域の特色である中心市街地や大分城址公園等歴史施設を活用し、さらには域内の周遊ルートとしてつないでいくことで地域の回遊性の向上を目指す提言1。委員からは遊歩公園や中島錦町線など個々の施設整備に関する意見や、周遊観光ルートの方向性に関する意見が多くありました。

取組状況の報告 (ハード事業)

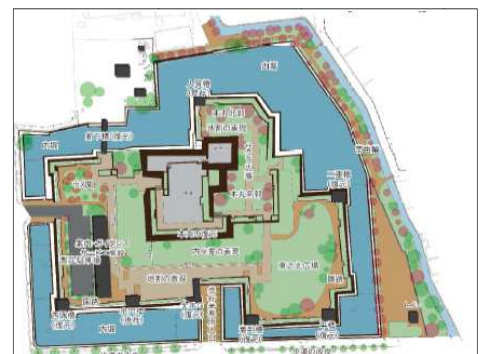
- ◆祝祭の広場…8月完成。今後イベント活用促進。
- ◆鉄道残存敷(日豊本線東側)…9月完成。
- ◆大友氏遺跡公園…27年度に整備計画策定。2年度から庭園を公開。
- ◆大分城址公園…28年度に基本計画策定。元年度は帯曲輪等を整備。
- ◆中島錦町線…29年に供用開始。現在は歩道の修景工事中。
- ◆住環境整備(浜町芦崎新川地区)…2年度完了。
- ◆荷揚町小跡地…30年度に構想策定。元年度に公募条件設定。
- ◆中島小跡地…地域の要望等を尊重し検討。
- ◆遊歩公園…中心市街地のまちづくりへの活用について検討。



完成を迎えた「祝祭の広場」



来年公開予定「大友氏遺跡庭園」CG



「大分城址公園」中期整備イメージ図

意見交換

周遊観光ルートの整備

- ★県内、県外、海外…観光客のターゲットを整理していく必要がある。
- ★コンセプトを決めてそれに合わせた統一的な整備をしてはどうか。
- ★SNS等を活用し観光客自身に情報発信してもらうしかけが必要。インスタスポットやガイドによる写真撮影サービスなど。

★中島錦町線について観光ルートとしての活用を視野に入れた整備を。

観光ガイド関係

- ★大分きゃんぱすの中で観光ガイド音声を通してはどうか。
- ★スマートフォン対応のQRコードを利用したガイドアプリを取り入れることで観光にやさしい大分市をPRできるのではないかと。
- ★ガイドツアー等どんな取組もまず情報が伝わらないと意味がないので、インフォメーションなど情報発信の体制をしっかりと整えて。

遊歩公園の整備

- ★彫刻や滝廉太郎の終焉地など今あるものを活かす工夫をしてほしい。
- ★植樹帯の手入れしっかりして“公園”らしく。
- ★将来まちがどうあるべきかということを前提に考えるべき。

活発な地域活動 若者の参加促すには

コミュニティの活性化に関する提言2。地域や行政がすでに多くの取り組みを行うも、若者の参加につながっている実感は弱い状況。子どもや保護者に対してどのように声をかけ、関わっていくかについて意見を深めました。

意見交換

若者が地域行事に参加できる体制づくり

★若い世代に地域活動に参加してもらうには、年間通した活動よりもスポット的にボランティアで参加してもらうことが有効ではないか。

次世代の地域リーダー育成

★子どもは土日でも部活動やクラブ活動優先で参加するため、地域行事を行う際はそういった団体含めて声かけし、巻き込んでいく方法もある。

★PTAなど地域のことを一生懸命やってくれているが、子どもが離れたタイミングで地域からも離れてしまいもったいない。次世代のリーダーとして地域で活躍してもらう場や役割を作った方がよいのでは。

取組の発表（古田委員）

～長浜神社氏子青年会・舞鶴町青年会の活動～

氏子青年会ではお祭りの運営や広報を担当。「お祭りは地域の歴史や文化が凝縮されたそのまち固有のもの。まちに対する愛郷心育むのに有効ではないか」と考えを披露。

5年前には町内の青年会を立ち上げ会長として活動。神輿巡幸、子供神輿、祭囃子練習会、顔合わせ流しそめん、おでんの会、新春金獅子巡行、マスコットキャラクターグッズ作成など取組様々。昨年には発足当初からの夢であった山車(やま)を購入、国民文化祭にも参加した。



「山車は地域の象徴。子どもの憧れ。乗ったら降りたがらない子どもも多い。“山車がある”というお祭りにしていきたい」と語った。今後は青年会活動を校区や近隣に広め、将来的には若手が中心となって地域を担えるようにしていきたいと締めくくった。

取組状況の報告（地域の取組）

【自治会】交流ひろば(城崎町)／名月鑑賞・三世代交流(錦町1)／町内菜園(上野丘1、顕徳町、錦町2、中島西)／ふれあいウォーキング(新川町)／餅つき／青年会活動(舞鶴町)【青少協・PTA】ふれあい体験学習(金池：キャンプ、長浜：地引網)／花いっぱい活動(碩田学園PTA)【子ども会】新入生を迎える会／廃品回収／ラジオ体操／6年生を送る会／地域のお祭り参加／そめん流し／町内運動会参加／クリスマス会【校区】ながはまの夏(長浜校区)／ふれあい夏まつり(金池校区)／秋のこどもまつり(住吉校区)／校区公民館まつり(長浜校区、住吉校区)【子ども食堂】金池こどもみんなの広場／金池こども料理教室【その他】地区自治会連合会・校区自治会連合会設立など

取組状況の報告（行政の取組）

地域コミュニティ創造事業(若者対象講演会)／ご近所の底力再生事業／地域まちづくり活性化事業／地域づくり交付金／地域伝統文化応援事業／大友氏副読本／FUNAI ジュニアガイド／地域多世代ふれあい交流事業／子どもの居場所づくりネットワーク推進事業 など

地域の伝統 受け継ぐ人材大事に

若手委員から地域での取組が報告され、「コミュニティ活性化のため、やはり伝統行事の活用が大事」という共通認識のもと、地域の伝統文化や若い人材に対する積極的な支援を求める意見が出されました。

意見交換

地域の伝統行事の活用

★市内には神楽や民謡など多くの伝統文化があり一生懸命取り組んでいる若者もいる。せつかくの若い人材を大事にするためにも積極的な支援をお願いしたい。

★文化遺産活用事業など国の補助金があるが多くは都市圏等で使われている。地方から提案しないと取れない。県や市はこれまで以上に積極的に取り組んでほしい。



いざ災害時は… 今後の意見さまざま

にぎわいと活力ある地域を下支えるのは安全で安心なまちづくり。今後の取り組みについて、避難所運営、子ども・学生の参加、企業防災など、防災に関する様々な意見が出されました。

意見交換

地域防災に関する様々な意見

★他の校区の方が多く避難するホルトホールでの避難所運営をどうするか、大震災後の復興をいかにスムーズにしていけるかを考えておく必要がある。

★災害時、中高生・学生のボランティアが力になったという話を聞く。子ども・学生を交えた防災訓練を行うことで次世代の防災リーダー育成につながるのではないかと。

★企業も地域社会の大切な一員。中小企業など巻き込んだ防災の取り組みを進めてほしい。

荷揚町小学校跡地

★津波浸水区域にあたるので防災・公民館機能を持つ施設を作る場合は、浸水対策を考慮して検討してほしい。

取組状況の報告

【防災】大分市シェイクアウト訓練／避難マップ作成支援／防災訓練企画支援／大分市洪水ハザードマップ／わが家の防災マニュアル／おおいた洪水ハザードアプリ／防災情報の発信／防災士養成／津波避難ビル・津波避難場所の指定

【防犯】防犯知識の普及啓発／まもめーる

【地域】校区防災訓練／自主防災会毎の防災訓練／地域での助け合い体制づくり(避難行動要支援者)／避難行動計画／子どもに対する防災教育／緊急時連絡体制の構築／避難訓練コンサート など



地域の防災訓練



これから 整理・総括

- 今回が地域ビジョン提言後の初めての会議となりました。
- 地域・行政が互いにこれまでの取り組みを報告し、将来像の実現に向け現状を認識し、方向性を確認しました。
- それぞれの取り組みについて、現段階で既存の計画や事業があるものについては、これを継続して進めていきます。

- 位置づけがないものについても、今後、フォローアップ会議や行政の関係部局において検討を続けていきます。
- 今後も定期的なフォローアップ会議の開催により、地域・行政が意見をキャッチボールしながら、将来像の実現に向けて歩みを進めていきます。

お知らせ 皆さんの“まちづくりの声”を聞かせてください

■大分中央地域 ふれあい市長室

日時：10月30日(水) 18:30～

場所：コンバルホール 3階 多目的ホール

フォローアップ会議の市民報告会を兼ねた「ふれあい市長室」を開催します。市政全般への意見、提言を幅広く伺います。

■大分市地域まちづくりビジョン シンポジウム

日時：11月23日(土) 13:30～

場所：コンバルホール 3階 多目的ホール

子育て世代など若い世代の方々と地域まちづくりビジョンを共有し、様々な世代が参加するまちづくりの機運を醸成します。